

フレッシュ名曲コンサート

# ゆとりぎオータムコンサート



ピアノ：佐野 隆哉

photo: Akihiro Kondo



管弦楽：日本フィルハーモニー交響楽団

photo: 三浦興一



指揮：梅田 俊明

photo: 三浦興一

11月24日(月祝) 開場 14:30 開演 15:00 羽村市生涯学習センターゆとりぎ大ホール

【料金・全席指定】 大人[前売り] 3,000 円 / [当日] 3,500 円 / 小人 1,500 円 (高校生以下)

プレイガイド

- ゆとりぎ窓口
- 西多摩新聞チケットサービス 0120-61-3737
- 羽村市スポーツセンター 042-555-0033
- マルフジフードセンター 青梅店 0428-23-0251 東青梅店 0428-23-0151 千ヶ瀬店 0428-24-1502
- 羽村店 042-579-3315 福生店 042-530-1551 熊川南店 042-552-1790
- 南田園店 042-552-1971

お問い合わせ：羽村市生涯学習センターゆとりぎ Tel 042-570-0707 (受付時間9:00~17:00 月曜休館)

主催：羽村市教育委員会・公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 企画協力：東京オーケストラ事業協同組合 企画運営：ゆとりぎ協働事業運営市民の会

# フレッシュ名曲コンサート ゆとろぎオータムコンサート

## ☆ プログラム ☆

ビゼー：小組曲「子供の遊び」

ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調

ベートーヴェン：交響曲第5番 ハ短調「運命」

梅田 俊明 Toshiaki Umeda (指揮)



photo: 三浦興一

84年桐朋学園大学音楽学部卒業。86年同研究科修了。指揮を小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。83、84年にはジャン・フルネ氏にも学ぶ。86年よりウィーン国立音楽大学指揮科に留学、オトマール・スイトナー氏に師事し研鑽を積んだ。帰国後日本センチュリー、仙台フィル、神奈川フィルの指揮者を歴任。NHK響、新日本フィル、東京都響、読売日響、日本フィルを始め国内主要オーケストラとの共演を重ねている。2000年より仙台フィル常任指揮者に就任。オーケストラの発展に情熱を注ぎ込み、06年3月までその任を務めた。06年には大ブームとなったドラマ「のだめカンタービレ」に演奏及び指揮指導で参加し、注目を集めた。国内だけでなく96年には南西ドイツ・フィル、スロヴァキア・フィルの定期演奏会にも出演しいずれも好評を博した。的確な棒さばきと音楽に対する誠実な姿勢でオーケストラからの信頼も厚い。桐朋学園大学、東京藝術大学非常勤講師。

佐野 隆哉 Takaya Sano (ピアノ)



photo: Akihiro Kondo

ダイナミックにして繊細。天性のイマジネーションから織りなす「色彩感」と「叙情性」に満ちた“実力派”ピアニスト。1980年東京生まれ。都立芸術高校、東京芸術大学を経て、同大学院修士課程を修了。2005年に渡仏後、パリのスコラ・カントルム高等課程を最優秀で修了。その後、日本人男性として初めてパリ国立高等音楽院第三課程研究科(博士課程)からの入学を許可され、2008年に修了。在学中より、日本音楽コンクール第2位入賞(03年)を始め、ホセ・ロカ国際2位(スペイン・08年)。ロン＝ティボー国際5位及び聴衆賞、特別賞(仏・09年)、ショパン国際ディプロマ(ポーランド・10年)等を受賞。これまでに、フランス国立管弦楽団、パリ国立高等音楽院オーケストラ、東京交響楽団、大阪フィル等と共演。国内はもとより、フランス、ヨーロッパ各地でリサイタルを開催し、好評を得ている。

「室内楽」の分野においても、パリ国立高等音楽院室内楽科を審査員満場一致の最優秀で卒業。日本モーツァルト音楽コンクール声楽部門[共演者賞](03年)、国際サキソフォーンコンクール名誉ディプロマ(ポーランド・09年)を受賞するなど、国内外の幅広いジャンルのアーティストから厚い信頼を得ており、ソロ活動に留まらず多方面で活躍している。2010年冬に帰国。現在、演奏活動の傍ら、東京藝術大学、国立音楽大学、都立総合芸術高校にて非常勤講師も務めている。平成16年度青梅市芸術文化奨励賞受賞。

日本フィルハーモニー交響楽団 Japan Philharmonic Orchestra (管弦楽)

1956年6月創立、楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。

当初より幅広いレパートリーと斬新な演奏スタイルで、ドイツ・オーストリア系を中心としていた当時の楽壇に新風を吹き込み、大きなセンセーションを巻き起こした。

この歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、質の高い音楽をお届けする「オーケストラ・コンサート」、音楽との出会いを広げる「エデュケーション・プログラム」、音楽の力で様々なコミュニティに貢献する「リージョナル・アクティビティ」という三つの柱で活動を行っている。

ロシアの名匠、首席指揮者アレクサンドル・ラザレフ、桂冠指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹、首席客演指揮者ピエタリ・インキネンそしてミュージック・パートナー西本智実という充実した指揮者陣とともに、さらなる演奏力の向上をめざし、“音楽を通して文化を発信している”。

2011年4月より、聴衆からの募金をもとにボランティア活動「被災地に音楽を」を開始、2014年4月末までに約135公演を実施し、現在でも継続している。

オフィシャルウェブサイト <http://www.japanphil.or.jp>

## ゆとろぎ案内図

